

## 家庭科の目標は…

「衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、家庭生活を大切にする心情をはぐくみ、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる」ことです。

## 学年の目標

5・6年の2年間を通して段階的に取り組みます。

- (1) 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにする。
- (2) 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。
- (3) 自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。

## 口田小学校では、特に…

- 家庭での生活経験が様々な子どもたちが、自分たちの生活に目を向け、自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てるために、子どもたちの生活を基にして学習の計画を立てます。
- 「楽しかった」「こんなことが分かった」「家でもやってみよう」ということがたくさんあるように、実習を多く取り入れ、製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技能を繰り返し指導することで、自分の身の回りの生活に活用できるようにしていきます。
- 製作や調理などの体験を通して、生活の中のさまざまな言葉を、実感をともなって理解する場面を設定し、観察や実習の際のレポート作成や、考察・思考したことを発表する場面を取り入れ、家庭科のねらいが確実に定着できるようにしていきます。

## 評価の観点と方法

次のような内容を総合的に組み合わせて評価していきます。

- ・学習への意欲や関心
- ・授業中の態度や発言
- ・ノートやプリントの内容
- ・課題や実習への取り組み状況
- ・製作や調理の基礎的な技能
- ・テストの結果

## 保護者の皆様にお願ひ

- ☆ 実習の指導においては、安全・衛生面に十分配慮し行います。マスク、三角巾、エプロン、手ふきタオルの忘れ物がないよう用意をお願いします。
- ☆ 裁縫用具でなくなったものは、その都度各自で購入をしてください。その際記名を忘れないようお願いします。
- ☆ 学校で学習したことを家庭で実践してこそ本当の力となります。学校での実習を一つのきっかけとして、家庭でも機会を見つけ生活に必要な力を付けられるようにご協力をお願いします。家族に教えてもらったり喜んでもらったりして、ふれあいの中から学ぶことで家族の一員としての自覚も高まると思います。インタビューや調理の実践など、家庭の協力をお願いすることも多いと思いますが、どうぞよろし

くお願いします。

年間指導計画 (全60時間)

月	題材	小題材	学習のねらい	
前 期	四	さあ、家庭科を学びましょう	これまでの自分の成長を見つめ、見直しをもって学習に取り組もうとする。	
	五	1 見つめてみよう わたしと家族の生活	1日の生活を見つめ、家庭生活に関心をもち、家庭生活と家族の大切さに気づく。	
		2 はじめてみようクッキング	①クッキングはじめの 一歩 ②ゆでてみよう ③ゆで野菜のサラダ をつくろう	○調理に関心をもち、簡単な調理をしようとしている。 ○用具や食品の安全な取り扱い方やゆで方がわかる ○材料や目的に応じてゆで卵・ゆで野菜の調理ができる。
		3 はじめてみようソーイング	①針と糸にチャレンジ ②楽しい小物づくり	○手縫いに関心をもち、なみ縫い、返し縫い、かがり縫いなどやボタンつけができる。 ○製作に必要な用具について知り、安全に取り組むことができる。
	六	4 かたづけよう身の回り	①生活している場所に 目を向けよう ②整理・整とんをくふう しよう	○身の回りの整理・整とんに関心をもち、気持ちよく過ごそうとしている。 ○整理・整とんのしかたがわかり、工夫できる。
	七	5 できるようになったかな家庭の仕事	①わたしにできる家庭 の仕事を増やそう ②家族に協力して仕事 をしよう	○家庭生活に関心をもち、家族の一員として、協力して仕事を分担したり、協力したりする。
	九	6 わくわくミシン	①ミシンぬいにチャレ ンジ	○ミシンに関心をもち安全に操作し、直線縫いができる。 ○布に関心をもち、製作計画を立てて製作し、生活に生かそうとする。
	十	6 わくわくミシン	②計画を立てて、つく ってみよう	○布に関心をもち、製作計画を立てて製作し、生活に生かそうとする。
	十一	7 元気な毎日と食べ物	①どんな食品を食べて いるだろう ②五大栄養素のはたら きと食品のグループ ③バランスのよい食事 をしよう ④ごはんのみそしるを つくろう	○毎日の食事や使われている食品に関心をもち、バランスを考えた食事をしようとする。 ○食品の栄養的特徴や食品の組み合わせに関心をもち。 ○ごはんとみそ汁に関心をもち、調理することができる。
	十二	8 じょうずに使おう物やお金	①物やお金の使い方を 見直そう ②買い物のしかたを考 えよう	○物や金銭の使い方に関心をもち、適切に買い物 をしようとする。 ○目的に合った物の選び方や買い方ができる
後 期	二	9 寒い季節を快適に	①あたたかい着方をく ふうしよう ②あたたかく明るい住 まい方をくふうしよ う	○寒い季節の衣服の着方や住まい方に関心をもち、快適に生活しようとする。 ○衣服のはたらきがわかり、着方を工夫することができる。 ○あたたかく、明るい住まい方が工夫できる
	三	10 家族とほっとタイム	①楽しい団らん ②つながりを深めよう	○家族とのふれあいや団らんに関心をもち、楽しくする工夫をすることができる。
		家庭科の学習をふり返り、生かそう/環境を考えた「エコライフ」をくふうしよう	○5年の学習をふり返り、自分でできるようになったことを確認し、さらによりよい家庭生活をめざす。 ○自分の生活が環境とかかわっていることを理解する。	